

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	中枢神経原発悪性リンパ腫の病理学的特性および予後との関連		
1. 研究の目的と方法	中枢神経原発悪性リンパ腫の病理学的な特徴と治療反応性や予後との関連を明らかにします。さらに脳以外の悪性リンパ腫を対照群として比較します。診断に使用した病理標本の余りから研究を行うため、患者さんへの負担はありません。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	中枢神経原発悪性リンパ腫または悪性リンパ腫の患者さんで、2010年4月1日～2023年3月31日の間に筑波大学附属病院で脳腫瘍摘出術を受けた18歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	腫瘍標本（パラフィン包埋ホルマリン固定標本）	
	(2) 試料の取得の方法	手術の時に切除し、病理診断に使用した標本の一部を使用します。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）、生存期間の情報など	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座
		氏名	赤崎安晴
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座 田中俊英	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	筑波大学 脳神経外科 教授 石川栄一 (機関の長： 筑波大学附属病院 院長 原 晃)		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付。</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2023年9月頃～</p>
<p><b>【問い合わせ先】</b></p>	<p>機関名：筑波大学医学医療系 脳神経外科学</p> <p>研究責任者：石川栄一</p> <p>電話番号：(内線) 029-853-3220</p> <p>対応時間：平日 9:00 ~ 16:00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。